

# 日本学生支援機構奨学金

## 「第二種奨学金の貸与期間延長」について

このことについて、法学部・法学研究科(法科大学院含む)・公共政策学教育部の**最高学年(最終年次)**を対象として、「**第二種奨学金の貸与期間延長**」の募集を行います。

現在、最高学年で第二種奨学金を受けており貸与終了(予定)が令和3年度中の者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、在学学校長から卒業予定期を超えての在学期間延長及び奨学金貸与の必要性を認められた者に対して、貸与期間を最大1年延長できるものです。

【対象学年】 **最高学年(最終年次)**

【対象者の要件】

- ①令和3年度に最高学年で第二種奨学金の貸与を受けている者  
※令和3年度の途中で貸与終了する者を含みます。
- ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、就職の内定取消を受けたこと又は就職先が決まらないこと等で、やむを得ず標準修業年限を超えて在学することになった者
- ③卒業予定期を超えての在学期間延長・奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

この貸与期間延長申請を希望する者は、まず、1月5日までに法学研究科学事担当宛にメール([gakuji@juris.hokudai.ac.jp](mailto:gakuji@juris.hokudai.ac.jp))にて申請申込みを行ってください  
なお、申込時の提出書類、提出期限、提出方法は下記のとおりです。

### 記

#### 1.提出書類

- ①第二種奨学金貸与期間延長願 (**全員提出**)
- ②日本学生支援機構第二種奨学金の貸与期間延長申請書 (**全員提出**)

## 2. 申請要領及び提出期限：

### (1) 申請申込み 1月5日(水) 〆切り〈期限厳守〉

期日までに、法学研究科学事担当宛にメール(gakuji@juris.hokudai.ac.jp)にて申請すること。メールタイトル[第二種奨学金の貸与期間延長申請申込み・学生番号・氏名]とし、メール本文に、①学生番号・氏名 ②メールアドレス ③指導教員名(学部生は、演習の先生や学生委員)を記載すること。メール確認後、返信にて提出書類の様式を送信いたします。

### (2) 提出期限： 1月11日(火) 正午〆切り〈期限厳守〉

### (3) 提出方法： 窓口又は郵送にて提出すること。

#### ※提出等に係る留意点

- ①第二種奨学金貸与期間延長願の延長事由は、「被災(災害に起因する特殊事情を含む)による場合」を選択してください。
- ②願出の「延長が必要となった理由」の記述欄には、「新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い卒業延期となり、奨学金が必要である」旨を記載ください。
- ③奨学金の保証制度を人的保証としている者は、願出に連帯保証人及び保証人の自署と**実印の押印・印鑑登録証明書が必要**となりますので、事前に準備しておくようにしてください。
- ④日本学生支援機構第二種奨学金の貸与期間延長申請書には、指導教員(学部生は、演習の先生や学生委員)の署名が必要なので、指導教員(学部生は、演習の先生や学生委員)にあらかじめ内諾を取ること。期日までに指導教員の署名を得ることが難しい場合は、メールにて内諾を取り、申請書と併せて内諾を得たメールを提出すること。

#### 郵送先・問い合わせ

〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

北海道大学 法学研究科 学事担当

TEL 011-706-3964

**(12/29～1/3 は年末年始のため休業しています)**

令和3年12月24日

法学研究科・法学部・学事担当